



# 広島新聞

国府津 中學校  
名前 金子雅孝

## 平和のためには

私が広島派遣事業に行、た8月6日。この日は広島景が被爆にあ、た日にちです。あれから70年た、この70年の節目の年に小田原市が主祭のもとも私たち中学生が「平和」を目的に、広島に参りました。そこで、多くの人が出席された平和記念式典に出席しました。

この平和記念式典には、広島市長の松本一實さんを始め、広島市議会議員、広島県知事・国際連合事務局長・内閣総理大臣など、有名な方もご出席されました。また、過去最多の100カ国の海外の方々も参列してました。

当時、今から70年前一つの原子爆弾により、子どもから大人まで多くの人が犠牲となりました。今の広島を見ると、当時の面影は、原爆ドームだ一つとな、たまが私にはします。70年たったとしても、このでき事は、絶対に忘れてはいけません。私は思います。そして、私たちが忘れたら、悲しみを知りませんでした。知って終わりではなく、今年の被爆者の平均年齢が80歳を超えた。私たちが次へ次へと多くの人に、恐ろしい悲劇ですが、引き継がなければならぬ。私は思いますが、引き継がなければならぬ。

## 負の世界遺産

原爆ドームは、原爆投下前は、広島県産業奨励館と呼ばれていました。広島県産業奨励館は、1915年に開館されました。設計したのは千工の建築家ヤン・リッセルさんです。ドームの先端までの高さは約25メートルあり、西洋風の細部装飾を持つ建物でした。しかし、30年後の1945年原爆投下。建物は、原爆投下後0.2秒で通常の日光による照射エネルギーの数千倍という熱線に包まれ、地表温度は300度に達しました。また秒速40メートル以上の爆風が襲い、そして、350万パスカルという爆発圧にさらされました。原爆投下1秒以内に、3階建ての本体部分がほぼ全壊しました。中央の円形のドームだけは、全壊をまぬがれました。中負の世界遺産。とは、人類として二度と起こさないための戒めとなる遺産なのです。



編集後記  
この学びも終えて、広島のことを深く知ることができました。原爆が投下されたのが、この日だけではなく、後から発生する白血病など、原爆の被害は、何年後、何十年後た、ても、私たちが人間に苦しみをあてていると念います。私は、今を生きて、この事業に参加して、知ったことを多くのの人に伝えていきたいです。



# 広島について

## 呉市大和ミュージアム

この呉市大和ミュージアムには巨大戦艦「大和」の他にも数多くの造船がありました。そして戦艦大和を説明してください。人はこんな言葉を言っていました。「昔の人々のぎせいがありわたしたちは快適に過ごせているんです。」この言葉を聞いて、私はぎせいの上にわたしたちは生きています。その意味をしつかりと考える生きていくことが大切だと思いました。

## 本川小学校平和資料館

本川小学校は、爆心地にもっとも近い学校でその日は約十名の先生と約四百名の子どもたちが学校にいました。一瞬でした。一瞬のうちにほとんどの生命が奪われました。考えることも、心苦しいです。生命が一瞬で消えてしまうということは一人一人の命の重さが一瞬で軽くなってしまうことだと思いました。

## 原爆ドーム

原爆ドームは第二次世界大戦末期に人類史上初めて使用された核兵器により、被爆した建物です。本当の名前は広島県産業奨励館といえます。産業奨励館は爆心地から約百六十メートルの至近距離で被爆し、爆風と熱線を浴びて大破し、天上から火を吹いて全焼しました。当時この建物の中にいた広島県地方木材株式会社や広島船舶木材株式会社などの職員は全員即死しました。戦後、旧産業奨励館の残骸は、頂上の円盤鉄骨の形から、いつしか市民から原爆ドームと呼ばれるようになりました。

## 広島平和記念資料館

広島平和記念資料館には、被爆者の遺品、被爆の惨状を示す写真や資料などがたくさん置いてあります。その一つ一つを見てみると人々の怒りや悲しみが伝わってくるようでした。

## 編集後記

一番印象的だったのは、佐々木禎子さんか作った折り鶴でした。禎子さんは2歳の時に被爆しましたが無傷でした。しかし小学校6年生の秋から体調が悪くなり翌年白血病と診断されました。折り鶴を千羽折れば病気が治ると聞いた禎子さんは、薬の包み紙などで鶴を折りつづけました。その願いもかなわぬまま、8か月間の闘病生活の後、1歳の短い生涯を終えました。その後同級生たちが中心になって平和を守るための記念の像をつくろうと呼びかけました。各地から寄せられた募金によって、原爆の子の像が完成しました。

私は戦争をしないために、今回学んだことを友達や家族に伝えていこうと思いましたが、一人一人が知り合いに戦争のことを伝えていけば、どんな伝えあいの輪が広がります。みんなが戦争に対する気持ちかわると思います。

広島

不思議

発見

# なぜ広島に原爆か

広島は100年以上前から港があり、人口が約35万人も住んでいました。

(現在の小田原の人口約20万人)

また、日本海軍の船舶製造、運輸が発達していました。

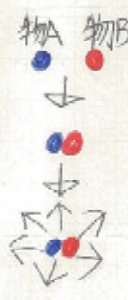
さらに、広島大本営というものがありました。これは、戦争を指揮する本部です。この他にも、今の原爆ドーム周辺には、兵器製造の重化学工場が集中し、港には、日本海軍の軍港として戦力の要地で軍都とよばれていました。これらの理由から、広島が原爆の目標になったといわれています。

当時、戦闘機には、レーダーなどついていなかったため、目印にしたのが原爆ドームの近くにある丁字の橋、相生橋という橋を目標に、原爆が落とされたようです。

立校 市学5 琢  
原中- 1  
田泉 2 井  
小 泉 2 石

# 原爆と放射線

原爆のしくみを簡単に説明すると、物質と物質がくっついていて反応したエネルギーがどんどん人広がついていくみたいながかんじです。図で表すと



この物体を、どんどん反応させて、大きなエネルギーを生み出すのが原子爆弾です。また、このエネルギーを利用して、電気にするのが原子力発電所です。

原子力発電は、この物体を少しづつ反応させてエネルギーを生みだして発電しています。原子爆弾の技術が私達の身近にあり、驚ろくともにも、恐ろさを感じました。

# あってはならない差

消えない原爆の恐怖

世界には、NPT(核拡散防止条約)が190年に成立され、190国が加盟している。そんななか、アメリカ、フランス、イギリス、ロシア、中国(国連常任国)は、核兵器の所有をゆるぎなくしている。こういって、核兵器の接点にも争いを生んでいると思う。原爆の恐ろしさは消えない。

# 編集後記

今回の広島派遣事業を体験したこと、戦争や原爆に関する知識は、いままでとは比較できないくらい豊富になりました。この知識を後の世代に伝えていきます。

また、戦後80年になるころには、実際に戦争を体験した人はとても少なくなっていると思います。だから、これから先の時代を生き抜いていく私達が、「戦争」というものをなくしていく必要があります。



# 原子爆弾新聞

氏名 渡邊敦仁  
 学校名 泉中学校

一九四五年八月六日と九日に落とされた計二発の原子爆弾は、何万もの命を奪った。

では、原子爆弾とは一体何か？  
 何故、広島と長崎に落とされたのか？  
 どのくらい被害を受けたのか？  
 それらについて、考えていきたい

## ○原子爆弾とは

「核分裂がごく短い時間に次々と広がると、瞬間的に非常に強大なエネルギーを生み出す」という原理を兵器としたもの。

・広島型と長崎型

広島に落とされたものはウランを、長崎に落とされたものはプルトニウムを、それぞれ核分裂物質としている。

・リトルボーイとファットマン

広島にはリトルボーイと呼ばれるウラン爆弾、長崎にはファットマンと呼ばれるプルトニウム爆弾がそれぞれ落とされた。

### 感想

・なんでこんな危険なものをアメリカが開発したのか知りたい。  
 いくら日本を降伏させたか、だからとは言え、多大な犠牲を払ってまですることだったのか。もつと平和的な解決策があったのではないか。戦争した結果とはいえ悲惨だと思った。

## ○何故落とされた

広島、小倉、新潟、長崎と目標都市があった中で、何故広島と長崎に落とされたのか。  
 また、目標都市にはどんな共通点があったのか。  
 ・広島に落とされた理由  
 一、目標都市の中で唯一、連合軍の捕虜收容所がない。  
 二、軍隊、軍事施設、軍需工場が集中している。  
 それらがまだ被害されていなかっただから。  
 ・長崎に落とされた理由  
 三菱重工長崎造船所があり、軍事的にも危険だった。  
 目標都市の共通点  
 直径約48キロメートル以上の市街地を持っている。

## ○被害と復興した今

・広島で受けた被害  
 被害面積 130万平方メートル  
 死者約11万9000人  
 ・長崎で受けた被害  
 被害面積 670万平方メートル  
 死者約7万4000人  
 ・今の広島  
 草木が生え、高層ビルも立ち並んでいる。十分に復興したと言えるだろう。

### 感想

・焼け野原から今の状態まで復興出来たのは、先人たちの惜しみない努力の結晶だと思った。  
 だけど、一度失ったものは戻ってこないから、二度と戦争をしてはいけないと思った。

## 編集後記

僕はこの事業に参加して、戦争の恐ろしさや核兵器の威力の強さを改めて学びました。核兵器は今も存在するけど、この世界に不用なものだと思えました。だから僕は、微力だけれど世界に核兵器廃絶を訴えたいと、そのための運動にも参加したいと思えました。